

(様式3)

事業所名 グループホーム しばた

目標達成計画

作成日: 令和 3 年 9 月 12 日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念は事業所の礎となり運営の方向性を示しているものである。定期的に話し合いや振り返りを行い実践につなげられているかどうかを確認することが求められる。これを繰り返し行う事で職員間での周知、共有を行って頂く事を期待したい。	職員全員が理念の内容と意味を把握し、日々の業務の中で実践につなげる事ができる。	理念が日々の業務につなげる事ができているか年に1回ミーティング等で話し合う場を設け、理念の策定や周知、共有に努める。	12ヶ月
2	34	あらゆる事象についての対応方法をフローチャートにまとめる準備に取り組んでいる所である。そのマニュアルを基にすべての職員が不安なく業務に当たれるように勉強会やシミュレーションを通して繰り返し訓練することで、実践力を高めて頂く事を期待したい。	緊急時等の対応をマニュアルやフローチャート化し、職員全員が身につけて安心して仰身にあたり、実践力を高められるようにする。	緊急時等の対応方法について、フローチャート化し、マニュアルを作成する。それを基に勉強会やシミュレーションをすることで職員全員に周知し、実践していく。	12ヶ月
3	35	昨今の自然災害の発生状況と被害の甚大さを鑑み、マニュアルの整備と合わせて想定訓練の実施を望みたい。地域の避難所に指定されているとのことであり、受け入れ時の対応について検討するとともに、地域との協力体制についても引き続き整備を進めていく事を期待したい。	火災だけでなく、自身や水害などを想定した避難訓練、避難経路の確認等を職員全員に周知し、地域との連携を強化するため、避難所としての役割を地域とも共有する。	地域の防災会議の参加や、運営推進会議等で情報共有を強化し避難場所や経路等を明確にすると共に周知する。災害時の避難場所としての役割を地域の会議や運営推進会議等で周知を図る。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月